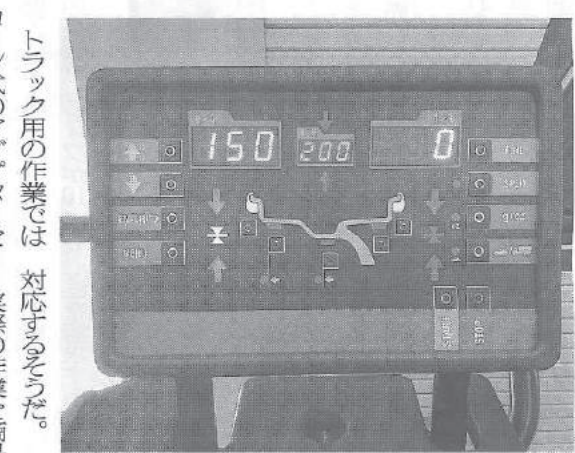


エイワの新型ホイール balanser

大型・乗用車を1台で「Circuit330」

タイヤ足回り整備機器大手の株式会社エイワ(兵庫県西宮市・前中勝彦社長)は、乗用車から大型トラックまでバランス測定が1台で行える新型ホイール balancer 「Circuit330」をこのほど販売開始した。同社商品部の木崎功太郎部長に特長について解説していただいた。

「Circuit330」は一 せることなく取り付けを見したところ普通的大型用ホイール balancer の機能は、大型の重量ホのように見える。しかし、主軸が上下にスライドする可動式になっているところがこれまでの機種と違う新しい機能である。木崎部長は、『従来品ではタイヤ・ホイールを主軸に取り付ける際、リフトアップさせた状態ではタイヤは不安定になりやすく、落下する可能性があります。しかしこの「Circuit330」では、エアースクエア式で主軸が昇降する機能を採用しています。主軸を下降させ主軸の高さをホイールのセンターに合わせる事でタイヤ・ホイールを床から浮か



視認性の良い操作パネル

は非常にゆっくりしており、1分間に80回転とのこと。乗用車を測定するときは130回転である。『高精度のセンサーを装着しておりますので、低速回転での測定を実現しました。ガードの効果と相まって、危険が少ない安全設計となっております』と木崎部長。測定が終了すると修正位相(ウェイト取付位置)が真上になったところで軽くロックがかかるシステムになっている。このため作業者は作業しやすく正確に修正を行う事が出来る。

「安全性がより向上、なおかつ取り付け、取り外しも楽に行えるため、大幅な軽労化を実現しております。経験の浅い方や女性、シニアの方でも簡単に測定作業が行えます」と木崎部長は解説する。

今年15日から東京ビッグサイトで行われるオートショーでも、エイワでは安全自動車のブース内に展示スペースを設け、この「Circuit330」を出展する予定だ。

「Circuit330」は、エアースクエア式で主軸が昇降する機能を採用しています。主軸を下降させ主軸の高さをホイールのセンターに合わせる事でタイヤ・ホイールを床から浮かせることが出来る。木崎部長は、『従来品ではタイヤ・ホイールを主軸に取り付ける際、リフトアップさせた状態ではタイヤは不安定になりやすく、落下する可能性があります。しかしこの「Circuit330」では、エアースクエア式で主軸が昇降する機能を採用しています。主軸を下降させ主軸の高さをホイールのセンターに合わせる事でタイヤ・ホイールを床から浮か

トラック用の作業では、コーン式のアダプターを使用する。ホイールセンターで芯出しを行うので、標準的な作業はこれで十分。同社ではアダプターを主軸を下げて取り付け、軸をホイールのセンターに通す。続いてSRアダ

はホイールのボルト穴をアダプターをボルト穴に装着したのち、ロックハン

専用用の作業とトラック用の作業は、モード切替で操作する。取り付けウェイトの重量の単位は乗用車が5グラム単位、トラックが50グラム単位となっている。

タイヤの取り外しも簡単だ。タイヤが軽く接地する位置まで主軸を下げたのち、アダプターを緩めて外すだけ。庄治さんも軽々と作業をこなしていた。『従来の balancer のように、主軸が高い状態では作業が狭いので、作業中に不安定となる事がありました。アダプターが低い位置で作業するため作業者が

主軸が可動式で軽労化

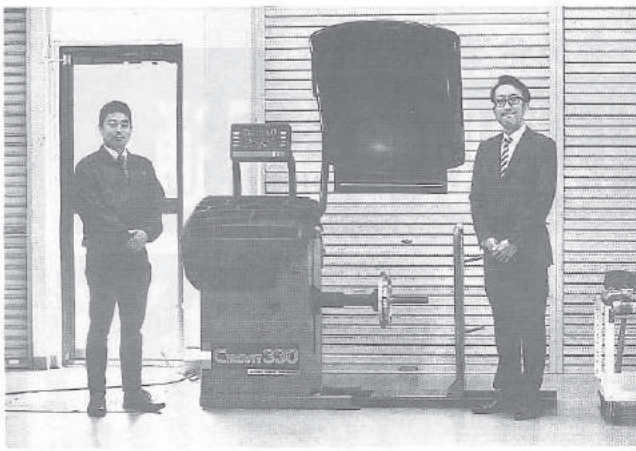
大型作業もラクラク

はホイールのボルト穴をアダプターをボルト穴に装着したのち、ロックハン

タイヤの取り外しも簡単だ。タイヤが軽く接地する位置まで主軸を下げたのち、アダプターを緩めて外すだけ。庄治さんも軽々と作業をこなしていた。『従来の balancer のように、主軸が高い状態では作業が狭いので、作業中に不安定となる事がありました。アダプターが低い位置で作業するため作業者が



主軸が下がることで安心感のある作業を実現



新商品「Circuit330」と木崎功太郎商品部部長(右)、庄治邦夫商品部課長代理

「Circuit330」は、エアースクエア式で主軸が昇降する機能を採用しています。主軸を下降させ主軸の高さをホイールのセンターに合わせる事でタイヤ・ホイールを床から浮か

はホイールのボルト穴をアダプターをボルト穴に装着したのち、ロックハン

タイヤの取り外しも簡単だ。タイヤが軽く接地する位置まで主軸を下げたのち、アダプターを緩めて外すだけ。庄治さんも軽々と作業をこなしていた。『従来の balancer のように、主軸が高い状態では作業が狭いので、作業中に不安定となる事がありました。アダプターが低い位置で作業のため作業者が

はホイールのボルト穴をアダプターをボルト穴に装着したのち、ロックハン

タイヤの取り外しも簡単だ。タイヤが軽く接地する位置まで主軸を下げたのち、アダプターを緩めて外すだけ。庄治さんも軽々と作業をこなしていた。『従来の balancer のように、主軸が高い状態では作業が狭いので、作業中に不安定となる事がありました。アダプターが低い位置で作業のため作業者が

5月から販売を開始したが反響が大きく、既に多数の注文を受けているとのこと。申し込みするならば早いほうがいいと言えるだろう。まさに注目のモデルの登場と言える。

商品の注文・問い合わせはエイワ本社(078-904-1188)または各支店まで。